

稻線虫心枯病の傳染に關する一觀察

西 澤 正 洋

農林省農事試驗場九州支場

本病は被害靱にて越年し、苗代に於て傳染するのを主體とすると言われて居るが、演者は長崎縣立農事試驗場在職中本病に關する防除試驗を行ひ、本田に於ける傳染に就て觀察を行つたのでその概要を述べて參考に供し度いと思ふ。

調査試料及び方法

防除試驗供試品種及び被害穂による發病檢定品種；

神愛。

調査品種；神愛・農林18號・晩生旭・西海32號・近畿25號・神力糯。

調査地；長崎縣立農事試驗場病害虫發生豫察田。

肥料；標準肥料。

防除試驗區及び被害穂檢定區は昭和22年5月29日播種、同年7月2日挿秧、調査區は昭和22年5月26日播種、同年7月1日挿秧、共に栽植距離7×7.5寸、栽植本數3本である。尙本田は昭和22年以前無發病地にして調査各品種は無病種子よりの苗を用ひ、苗代にて

は傳染を防ぐ爲嚴重に區劃をなした。調査は防除試驗區昭和22年9月5日、調査區同年10月2日被害株につき行つた。

調査結果

別圖の如くである。

- A；陸苗代消毒區 } 罹病種子。
- B；陸苗代無處理區 } 罹病種子。
- C；陸苗代標準區—健全種子。
- D；水苗代消毒區 } 罹病種子。
- E；水苗代無處理區 } 罹病種子。
- F；水苗代標準區—健全種子。

以上防除試驗區各區2坪。

- I；神愛。 V；近畿25號。
- II；農林18號(1)。 VI；神力糯。
- III；晩生旭。 VII；農林18號(2)。
- IV；西海32號。

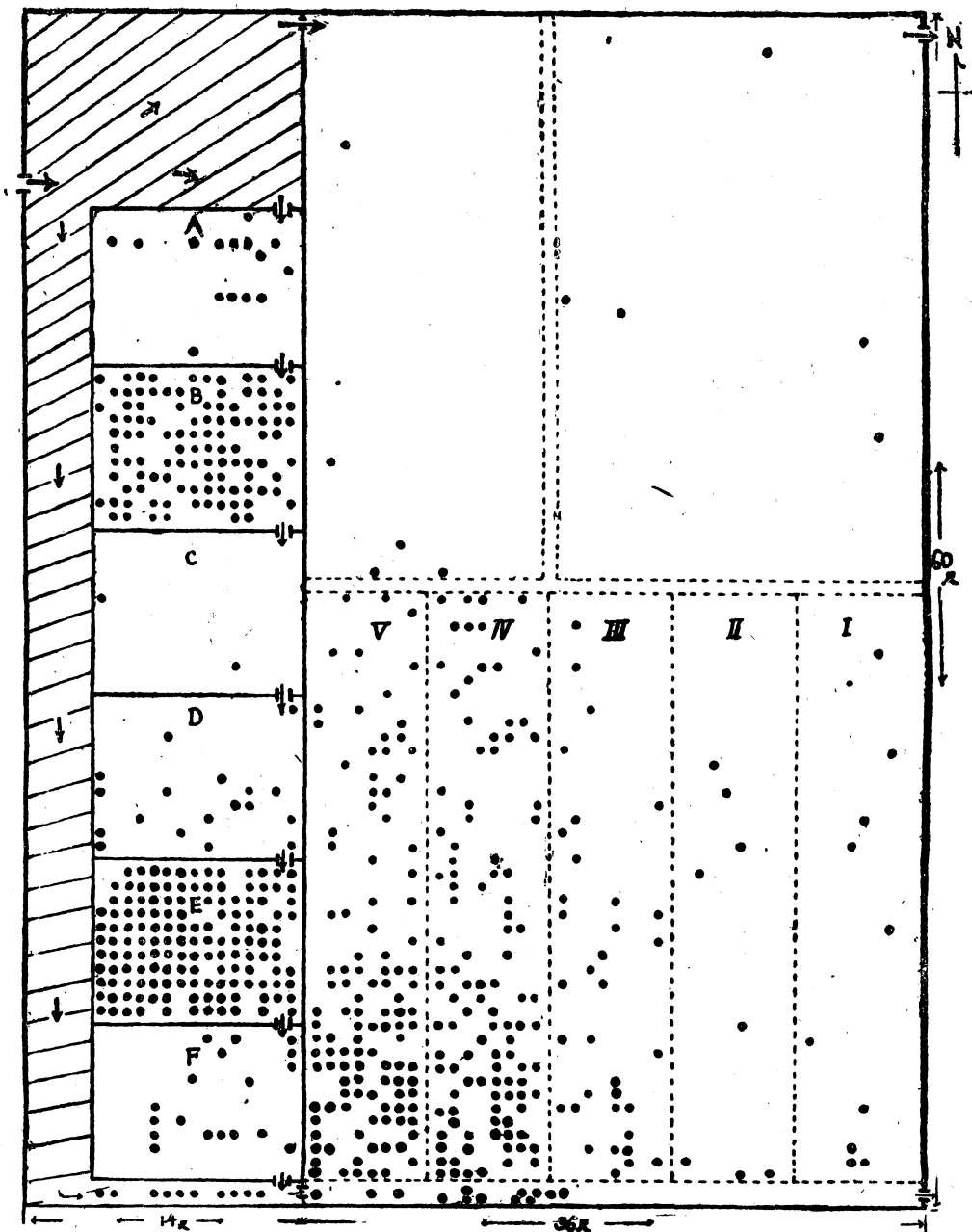
以上調査區、I～V各區5坪、VI10坪、VII15坪、調査區に於ける罹病株歩合は次の如くである。

品 種 名	罹 病 株 歩 合	品 種 名	罹 病 株 歩 合
神 愛	2.91%	近 畿 25 號	33.14%
農 林 18 號 (1)	2.33	神 力 糯	0.74
晩 生 旭	10.17	農 林 18 號 (2)	0.58
西 海 32 號	32.27		

以上の結果より考察するに稻線虫心枯病の本田に於ける灌溉水による傳染は行はれるもの様である。本調査に就ては九州大學吉井教授、當場桐生技官及び長

崎農試森技師、山本助手に種々御助言御協力をいただいた。ここに厚く感謝の意を表す。

稻線心枯病被害株分布状況



- 印; 稻線心枯病被害株.
- //////; 被害穂による發病檢定區 (全株發病).
- ; 灌溉水の方向, — 畦畔.